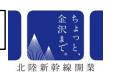
資料 1



金沢の無電柱化





平成29年 2月27日

金沢市

1. 無電柱化整備の背景

金ないまで、大きないと、大陸新幹線開業

重要伝統的建造物群保存地区



東山ひがし重伝建地区 (平成13年11月14日 重伝建選定)



主計町重伝建地区 (平成20年6月9日 重伝建選定)



寺町台重伝建地区 (平成24年12月28日 重伝建選定)



卯辰山麓重伝建地区 (平成23年11月29日 重伝建選定)

2. 金沢方式無電柱化推進実施計画



(1)計画の目的

金沢らしいまちなみの特徴を活かし、かつ、地域の実情にあわせた整備 手法を組み合わせた無電柱化(以下、「金沢方式無電柱化」という)に関す る事項を示し、本市の無電柱化事業の推進に資することを目的とする。

(2)基本方針

①文化的景観創出

〜無電柱化により、古き良きまちなみを 創出し、歴史あるまちの品格を高めて、 愛着と誇りの持てるまちなみをつくる〜

②まちなか賑わい創出

〜無電柱化により、都市景観の向上を図り、金沢らしさを象徴するまちの活力と賑わいを高め、 歩きたくなる魅力的なまちなみをつくる〜

無電柱化による魅力あふれる 安全安心なまちづくり

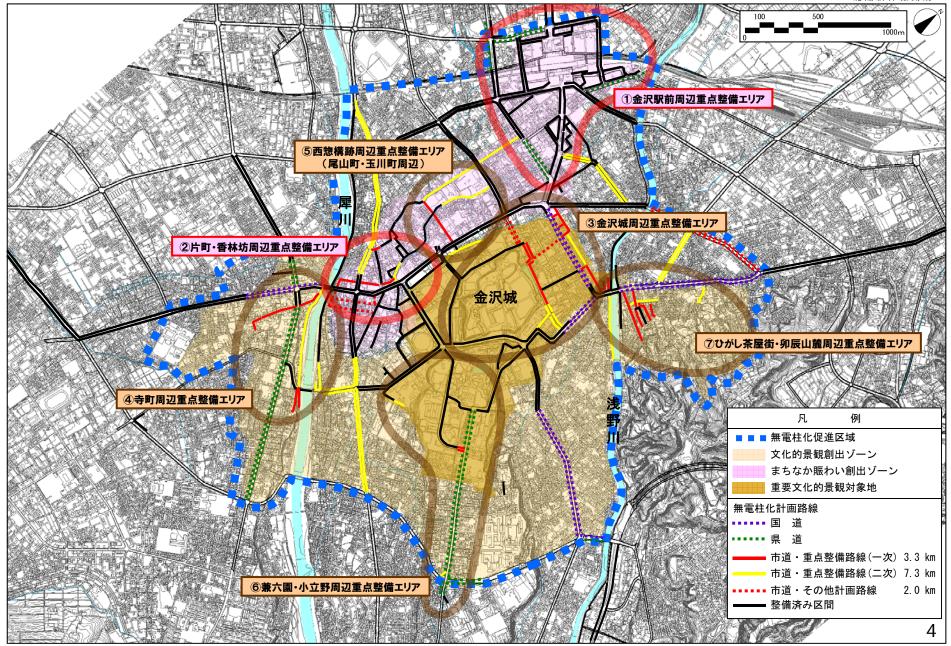
③災害に強いまちづくり

〜無電柱化により、災害発生時の電柱倒壊等による二次災害防止と緊急輸送路の確保 を図り、安全安心なまちをつくる〜

2. 金沢方式無電柱化推進実施計画



北陸新幹線開業



3. 無電柱化整備の課題



①地上機器等の設置場所の確保

- 一定の道路(歩道)幅員が必要





民地買収による用地確保も視野に

(地上機器は最小でも幅50cm×奥行30cm×高さ100cm)

- 「無電柱化には賛成だが、

自宅前に地上機器を置かれると困る!」



総論賛成•各論反対

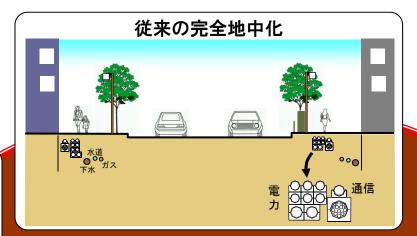
- ②狭隘道路における整備手法
- ③コスト縮減

3. 無電柱化整備の課題

~ 金沢のまちなみの特徴を活かした複合型無電柱化 ~

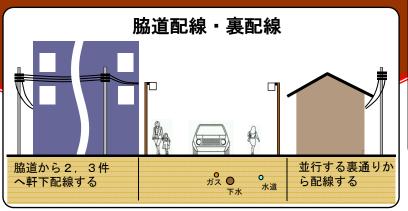


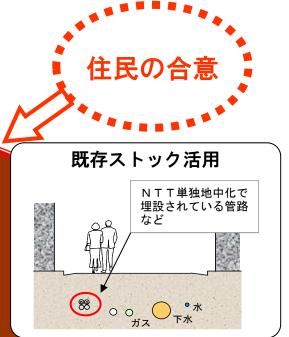


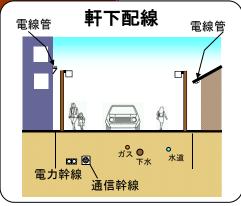


既存の様々な手法 と新たな手法を 組み合わせる





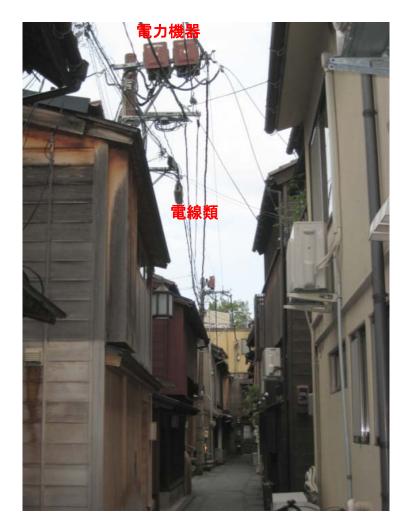




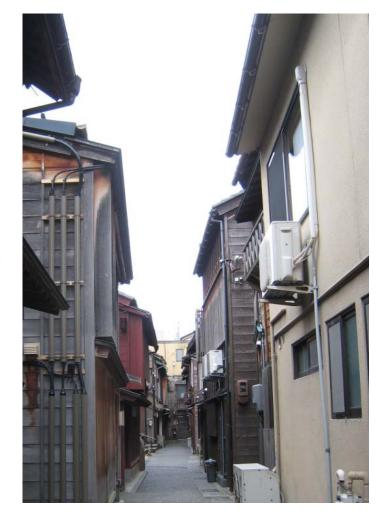


(1)主計町

~軒下配線方式~







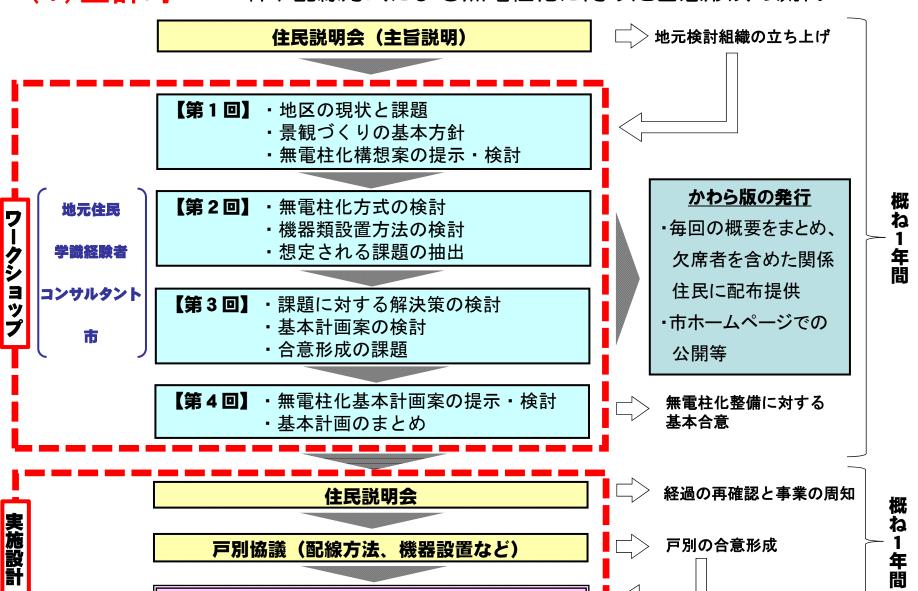
整備前

整備後



(1)主計町

~軒下配線方式による無電柱化に向けた合意形成の流れ~



整備計画決定

全体合意形成

(1) 主計町 ~ワークショップの開催~











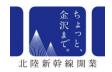






(1)主計町

~軒下配線の状況~





目立たないように 外壁と色合いを合わせている





(1)主計町

~地上機器設置場所の検討~





段ボールで造った地上機器模型(実寸)を現地に仮置きして確認





金ちまっと、まで、独立と、北陸新路線開業

(1)主計町

~地上機器設置場所の工夫~









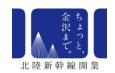
(1)主計町

~かわら版「景観づくりニュース」~



(2)東山ひがし茶屋街









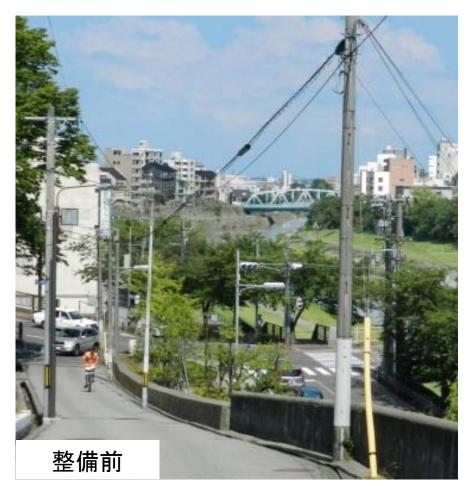
【参考】

• H4施工 L=150m

• 平成13年 重伝建地区選定



(3)犀川左岸(桜橋詰) ~既存ストック活用~





【参考】

• H24施工 L=170m

• NTT既存管路の活用

金さまっと、大変新幹線開業

(4)東山木町通り

~完全地中化+ソフト地中化~



地上機器(変圧器・分岐器)の集中配置(3基)

※観光駐車場の一角に集中配置し、 植栽や竹垣で修景整備



街路照明灯へ柱上型分岐器を配置 (ソフト地中化)

※街路照明灯の側面に柱上分岐器を配置

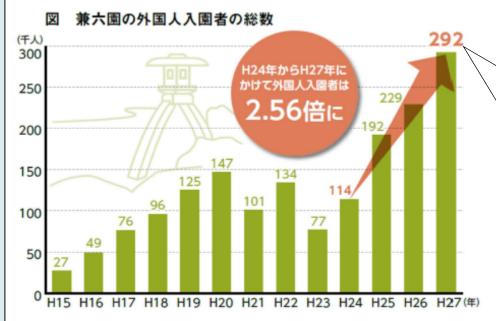
5. 無電柱化整備の効果 ~ 金沢市の観光の現状 ~





金沢地域への観光客の 年間入り込み客数は、

> 過去最多の 1,006万人に

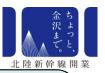


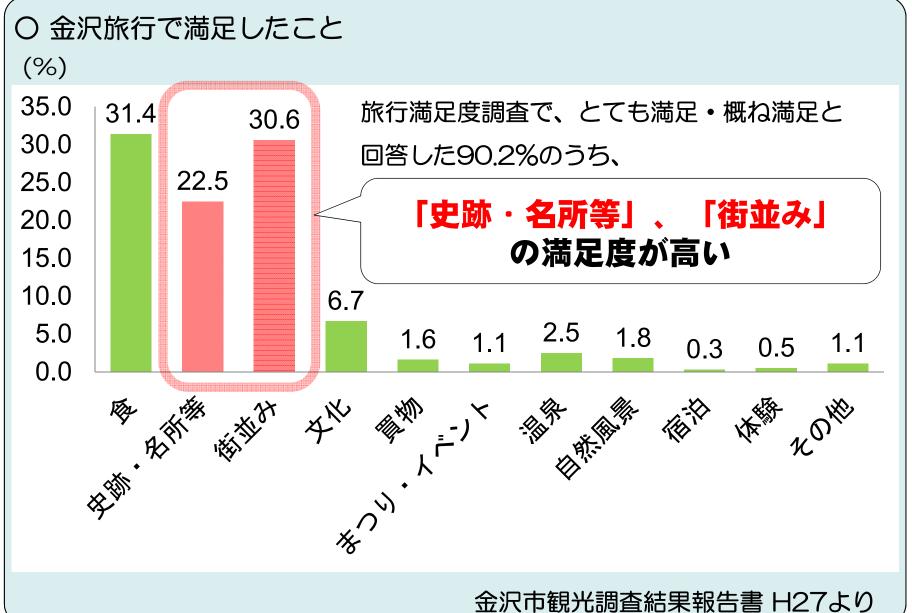
外国人旅行者の 入り込みも急増し、 過去最多に

金沢市観光戦略プラン2016より

5. 無電柱化整備の効果

~ 金沢市の観光の現状 ~



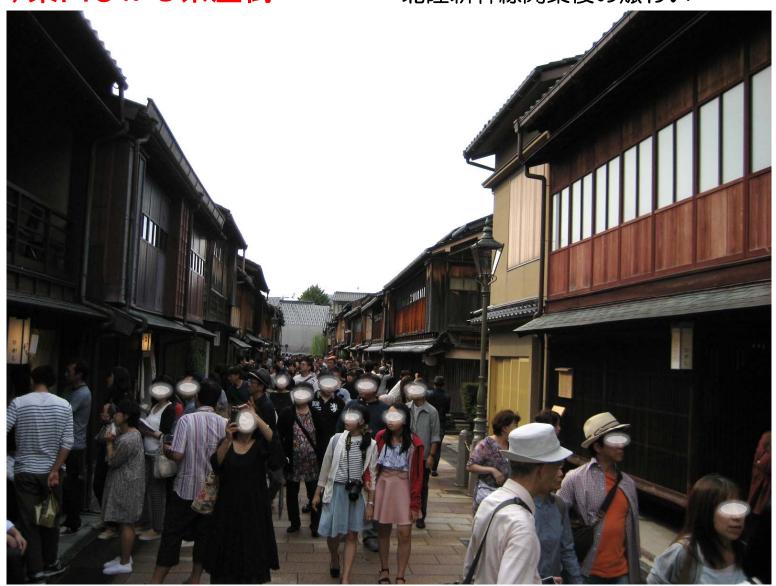


5. 無電柱化整備の効果



(1)東山ひがし茶屋街

~ 北陸新幹線開業後の賑わい~



5. 無電柱化整備の効果



(2)東山木町通り

~ 北陸新幹線開業後の賑わい ~



6. まとめ



~無電柱化をより一層推進するために~

- ①住民等の理解と協力
- ②電線管理者の主体的な取り組み
- ③広報・啓発活動の充実
- ④技術開発の推進とコスト縮減

ご清聴ありがとうございました











金沢市